

お知らせ

やまもり祭の準備も最終週… きっと たくさんのご苦労やお疲れがあることだろう。ありがとうございませう。個人面談・収穫感謝…と続いております。どうぞ よろしく お願いいたします。

- ・冬到来も間近と判りました。外で長い時間過ごすのは 想像以上に冷えます。トイレに行く回数も増えてきました。着ているものは暖かいインソックスや重ね着に。そして お着がえバッグには 寒さ装備に。少レウ準備をお願いいたします。
- ・おいざり。お弁当を薪ストーブで 温め始めます。1/2(月)~2/7(日)の準備をお願いいたします。ドラム缶は いたたくことができました。あけをいごいませ。
- ・この おたふりが出る時には。子ども達と一緒に 脱穀作業が 終わっていると思っております。いよいよ 新米を いたたく時と判ります。おうちの方達と一緒に 収穫感謝の一日を 過ごしたいと思っております。1/7(火) また 1/8(水) を 予定しております。割いことは 後日 プリントを 配布いたします。
- ・信州型自然保育(特化型) 認定園と判りました。びっぴに 2日間 取材に 来られた 信州型自然保育 紹介動画も 近々 完成の運びとなると思っております。長野県との つながり ができた 2015年度… 新しい 一歩が 始まる 様に 感じています。又 1/1(日) 日本自然保育学会 が 立ちあがります。
- ・伊那市にある NPO 法人「山の遊び舎 ほらぺこ」(同じく 特化型 認定園)の 保護者の方達が 今年も 研修の一貫として 1/6(金)に びっぴ見学に来られます。
- ・11月の えりんこたいそうは。18日(水)を 予定しておりますが 収穫感謝の日程に よっては 変更させていただきます。

・おおきいくし 11月の予定

5日(木) ライジング

9日(月)・30日(月) アート

16日(月) お出かけ予定

19日(木) お料理

後半からは。少レウクリスマス準備に取りかかります。

個人面談のお知らせ

今年度も半年が経ち。子ども達の逞しい成長を感じます。確認や理解を深めるために 個人面談を行います。お時間に不都合がある場合は。どなたかと 交替して いただきます。その旨を スタッフまで お知らせ下さい。なお 降園時から 託見を いたして頂けると 14時の お迎えに いらしゃらなくて 大丈夫です。面談時間になり ましたら 直接 面談場所へ いらして下さい。

面談場所

バイブル「希望」ハウス (びっぴハウスの ほぼお隣り)

敬承略

	1/9(月)	1/10(火)	1/11(水)	1/12(木)	1/13(金)
14:15 ↳ 14:45					
14:45 ↳ 15:15					
15:15 ↳ 15:45					
15:45 ↳ 16:15					

田んぼのヒル

稲刈りの遠征。お疲れまでして。親子でうら米を刈り取った後、おつきくみも米の稲刈りもしてきまして。おつきくみさんたちは金兼をいせても危なげなく、どんどん刈り取りが進むのでびっくりしました。毎年の仕事の積り重ねのやっばりすごい！

おつきくみさんは大人と金兼で刈り取ったのにかた、いせかいておつきくみに大きなわら束を運ぶ仕事をたくさん手伝ってくれました。今はゆっくりお陽様の陽射しをあびて、じんわりお米がおいしくなっているところですよ。いせかいて天日干しすると「干すとび」アミノ酸と糖分の含量が高くなり、稲を逆さまに吊るとびわらの油分や栄養分、甘味が下部の米粒へ降りて、栄養と旨味が「増す」といいます。もうすぐ足踏み脱穀という昔の機械で米粒をわらから外し、粉すりという米からもみを外してさらに精米したら、やと新米を食べることが出来ます。田んぼのヒルは「あれ？これ人参の葉はどこの？」と気がついた遠くから葉っぱを引っぱってみると、丸々と太った人参が！夏前に開引いた後、草に紛れし忘れられた人参が「あ、あ、ちにも！」、「ちにもあつたよ」と次々見つかりました。次の日のヒルピランでみんてでいてお米増し汁に入れておいしくいただきます。

：美和子。

ヒルピの森の木の花たち ～ 10月 ムササキキグ 紫式部 ～

森の木々が鮮やかに色づき、それに負けまいと？木の葉も赤、オレンジ、ムササキ...と色とりどりのヒルピの森。先日おつきくみさんといっしょに木の葉の標本箱に宝石箱のように素敵でした。様々な色の森の木々。よくみていくと、赤や黄色に色づいた葉の木には、実がついていて、もしくはまだ青い色の葉で、緑色に近い葉の木には鮮やかな実が目立ちます。

色あいとしては「緑と赤」、「緑とオレンジ」、「緑と紫」などです。これがもし「赤と赤い」や「黄色と赤い」であればどうでしょうか？緑色が背景にあることでよりその実が美しく目立って見えることを植物は知っているのでしょうか？ちなみにも色のついた木の実は、鳥に食べてもらい種を散布してもらうため、鳥の目によく見えるような色がついているのです。

最も鳥の目によく見えるのは「赤」系の色だそうです。ですから、自然界には赤系の実かとても多いのですね！

そして、今日ご紹介するムササキキグも鳥たちがよく食べている木の葉の一つです。

人が食べてもほんのり甘いんですよ。ヒルピの森では子どもたちがその美しい色と姿から名前を貰って、おまじなのケーキに、そしてお母さんのおみやげにとヒルピで！学名の *callicarpa* というのはギリシャ語で「美しい果実」というようです。「紫式部」という風流な名前、江戸時代には植木屋さんがつけたそう... 素敵なお名前ですね。その素敵なお名前のもとになった実と、緑の葉のかげにアイボリーのかわいい葉年の葉が、ほんわりと隠れています。2枚向かいあって抱きあっているような姿は、これからくる冬を支えあっているようにもみえます。



：紫式部